



令和 7 年度後期 技能検定受検案内

(技能五輪大分県大会案内)

技能検定は、働く人達の技能を一定の基準によって検定し、これを公証する国家検定制度です。合格者には、特級、1級及び単一等級については厚生労働大臣名、2級及び3級については大分県知事名の合格証書が交付され、それぞれ技能士という称号が与えられます。

1 令和 7 年度後期技能検定実施日程

受手続付き

令和7年10月2日(木)～10月15日(水)まで

□提出するもの

①受検申請書

(8、9ページ記入例、記入上の注意事項)

・本人確認書類(受検申請書に貼付)

・実技試験又は学科試験の免除を受けようとする場合は、免除資格を証明する書類

※受検申請書は郵送してください(締切日当日の消印有効)

②受検手数料

(4、5ページ参照)

以下の口座に納付の上、納付証明書類(ご利用明細票の写し、又はインターネットバンキングの場合は、振込が確認できる画面のコピー等)を受検申請書に同封して郵送してください。(振込手数料は振込人負担)

銀行名	大分銀行(金融機関コード:0183)
店名	わさだ支店(支店コード:058)
口座種別	普通
口座番号	5072227
口座名義	大分県職業能力開発協会 会長 利光正臣

※締切日を過ぎて納付の場合は、申請を受理できない場合があります。

※同一事業所等で、複数人申請する場合は、申請書の送付及び手数料の振り込みをまとめて行っても構いません。

□提出先

大分県職業能力開発協会

〒870-1141 大分市大字下宗方字古川1035の1

TEL 097-542-3651 FAX 097-542-0996

実技試験

問公題表

令和7年11月28日(金)

当協会でご公表します。ただし全国統一実施の職種(作業)については、持参工具一覧表等のみ公表します。又受検者には受検票とともに実技試験問題を送付します。

実期施間

令和7年12月5日(金)

令和8年2月15日(日)

試験の日時・場所等は受検票にて通知します。鍛造、機械検査、冷凍空気調和機器施工、配管、防水施工職種については、12月4日までに送付します。その他の職種については、12月19日までに送付します。(受検票が届かない場合は必ず協会に連絡してください。)

学科試験

実施日

令和8年1月25日(日)

令和8年2月1日(日)

令和8年2月4日(水)

令和8年2月8日(日)

2・3ページの指定された日

(日時、場所等は受検票にて通知します。)

合格発表

令和8年3月13日(金)

□合格された方は大分県庁ホームページで発表します。

□結果については当協会より郵送で通知します。

□合格証書の交付は、5月下旬から6月上旬頃を予定しています。

2 実施職種・試験実施日

等級 区分	検 定 職 種 名	作 業 名	学科試験日 (令和8年)	実技試験(製作等作業試験・判断等試験・ 計画立案等作業試験)の全国統一実施日(令和8年)
1	鍛 造	プ レ ス 型 鍛 造 作 業	1月25日(日) AM	1月25日(日)PM計画立案等作業試験
	金 属 ば ね 製 造	線 ば ね 製 造 作 業	2月8日(日) AM	
		薄 板 ば ね 製 造 作 業	2月8日(日) AM	
	ロ ー プ 加 工	ロ ー プ 加 工 作 業	2月8日(日) PM	
	機 械 検 査	機 械 検 査 作 業	1月25日(日) AM	1月25日(日)PM計画立案等作業試験
	シ ー ケ ン ス 制 御	シ ー ケ ン ス 制 御 作 業	1月25日(日) AM	1月25日(日)PM計画立案等作業試験
	半 導 体 製 品 製 造	集 積 回 路 チ ッ プ 製 造 作 業	2月8日(日) AM	1月25日(日)判断等試験
		集 積 回 路 組 立 て 作 業	2月8日(日) AM	1月25日(日)判断等試験
	空 気 圧 装 置 組 立 て	空 気 圧 装 置 組 立 て 作 業	2月8日(日) PM	1月18日(日)判断等試験、計画立案等作業試験
	農 業 機 械 整 備	農 業 機 械 整 備 作 業	2月1日(日) AM	2月1日(日)PM計画立案等作業試験
	冷凍空気調和機器施工	冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工 作 業	2月1日(日) AM	2月1日(日)PM計画立案等作業試験
	婦 人 子 供 服 製 造	婦 人 子 供 既 製 服 縫 製 作 業	1月25日(日) AM	1月25日(日)PM計画立案等作業試験(1級のみ)
	和 裁	和 服 製 作 作 業	2月1日(日) AM	
	・ プラスチック成形	射 出 成 形 作 業	実技試験のみ実施	
	石 材 施 工	石 材 加 工 作 業	2月1日(日) AM	
	菓 子 製 造	和 菓 子 製 造 作 業	2月8日(日) PM	
2	建 築 大 工	大 工 工 事 作 業	2月8日(日) AM	
	か わ ら ぶ き	か わ ら ぶ き 作 業	2月8日(日) AM	
	配 管	建 築 配 管 作 業	1月25日(日) AM	1月25日(日)PM計画立案等作業試験
		プ ラ ン ト 配 管 作 業	1月25日(日) AM	1月25日(日)PM計画立案等作業試験
	型 枠 施 工	型 枠 工 事 作 業	1月25日(日) AM	1月25日(日)PM計画立案等作業試験(1級のみ)
	鉄 筋 施 工	鉄 筋 組 立 て 作 業	2月8日(日) PM	
	コンクリート圧送施工	コ ン ク リ ー ト 圧 送 工 事 作 業	2月8日(日) PM	1月18日(日)判断等試験、計画立案等作業試験
	防 水 施 工	塩 化 ビ ニ ル 系 シ ー ト 防 水 工 事 作 業	2月1日(日) AM	
		改 質 ア ス フ ェ ル ト シ ー ト ト ー チ 工 法 防 水 工 事 作 業	2月1日(日) AM	
	樹脂接着剤注入施工	樹 脂 接 着 剤 注 入 工 事 作 業	2月8日(日) AM	
	カーテンウォール施工	金 属 製 カ ー テ ン ウ ォ ー ル 工 事 作 業	2月1日(日) AM	1月18日(日)判断等試験、計画立案等作業試験
	ガ ラ ス 施 工	ガ ラ ス 工 事 作 業	1月25日(日) AM	1月25日(日)PM計画立案等作業試験(1級のみ)
	機械・プラント製図	機 械 製 図 C A D 作 業	2月1日(日) AM	1月25日(日)製作等作業試験
	塗 装	鋼 橋 塗 装 作 業	2月8日(日) AM	
	広告美術仕上げ	広 告 面 粘 着 シ ー ト 仕 上 げ 作 業	2月8日(日) PM	
	舞 台 機 構 調 整	音 響 機 構 調 整 作 業	2月4日(水) AM	2月4日(水)判断等試験

等級区分	検定職種名	作業名	学科試験日 (令和8年)	実技試験(製作等作業試験・判断等試験・ 計画立案等作業試験)の全国統一実施日(令和8年)
単一 等級	バルコニー施工	金属製バルコニー工事作業	2月1日(日) AM	1月18日(日)判断等試験、計画立案等作業試験

等級区分	検定職種名	作業名	学科試験日 (令和8年)	実技試験(製作等作業試験・判断等試験・ 計画立案等作業試験)の全国統一実施日(令和8年)
3 級	機械加工	普通旋盤作業	2月8日(日) AM	
	機械検査	機械検査作業	2月8日(日) PM	
	電子機器組立て	電子機器組立て作業	2月8日(日) PM	
	シーケンス制御	シーケンス制御作業	1月25日(日) AM	
	冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工作業	2月1日(日) AM	
	和裁	和服製作作業	2月1日(日) AM	
	プラスチック成形	射出成形作業	2月8日(日) AM	
	建築大工	大工工事作業	2月8日(日) AM	
	配管	建築配管作業	1月25日(日) AM	
	鉄筋施工	鉄筋組立て作業	2月8日(日) PM	
	機械・プラント製図	機械製図CAD作業	2月1日(日) AM	1月25日(日)製作等作業試験

等級区分	作業名	学科試験日 (令和8年)	実技試験(製作等作業試験・判断等試験・ 計画立案等作業試験)の全国統一実施日(令和8年)
特 級	機械加工	2月1日(日) AM	2月1日(日)PM計画立案等作業試験
	非接触除去加工		
	仕上げ		
	機械検査		
	電子機器組立て		
	電気機器組立て		
	半導体製品製造		
	自動販売機調整		
	光学機器製造		
	空気圧装置組立て		
	建設機械整備		
	婦人子供服製造		
	プラスチック成形		

3 受検手数料

全ての職種、作業共に次の金額です。

2, 3 級を受検する場合は、年齢、雇用保険被保険者、在校生の場合等に実技試験の手数料が減額されます。

(なお、減免措置は、出入国管理及び難民認定法別表第一の上欄の在留資格をもって在留する者を除きます。)

		実技・学科 両方受検	実技試験 のみ受検	学科試験 のみ受検
特級 1 級 単一等級		21,300円	18,200円	3,100円
	一般	21,300円	18,200円	3,100円
2 級	在校生			
	2 3 歳以上	21,300円	18,200円	3,100円
	2 3 歳未満	12,300円	9,200円	3,100円
3 級	一般			
	2 3 歳以上	21,300円	18,200円	3,100円
	2 3 歳未満			
	雇用保険 被保険者	12,300円	9,200円	3,100円
	雇用保険 被保険者以外	16,800円	13,700円	3,100円
	在校生			
	2 3 歳以上	15,200円	12,100円	3,100円
	2 3 歳未満	6,200円	3,100円	3,100円

※ 2 3 歳未満の者（令和 7 年 4 月 1 日において 2 3 歳に達していない者）

※ 在校生は次のとおりです。

- ① 公共職業能力開発施設において職業訓練を受けている者
(短期職業訓練の者を除く)
- ② 職業訓練施設において認定職業訓練を受けている者
(短期訓練課程及び現に雇用されている者を除く)
- ③ 職業能力開発総合大学校に在学する者
- ④ 高等学校又は中等教育学校の後期課程の在校生
- ⑤ 専修学校又は各種学校の在校生
- ⑥ 短期大学又は大学の在校生

《3級を受検する23歳未満の在職者の方》

受検手数料の減免を受けるためには、在職を証明する書類が必要です。

下記、1～3のいずれかの書類をご提出ください。

※提出がない場合、受検申請はできますが、受検手数料の減免を受けることができません。

1. 雇用保険被保険者証がある場合は、雇用保険被保険者証のコピーを受検申請書に貼付けて、ご提出ください。
2. 健康保険証に事業所名称の記載がある場合は、健康保険証のコピーを受検申請書に貼付けて、ご提出ください。

《例》

健康保険 被保険者証	本人(被保険者)	00000
	記号00000000	令和〇〇年〇〇月〇〇交付 番号00
氏名	〇〇 〇〇	
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	性別〇
資格取得年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	
事業所名称	株式会社〇〇〇	こちらに事業所名称の記載 があるかご確認ください。
保険者番号		
保険者名称	全国健康保険協会 〇〇支部	
保険者所在地	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	

3. 健康保険証に事業所名称の記載がない場合

氏名・生年月日が確認できる書類（運転免許証等のコピー）に加え、在職証明書又は給与明細のコピーのいずれか1部の提出が必要です。

【本人確認ができる書類】

- ・ 運転免許証のコピー
- ・ 健康保険証のコピー
- ・ 個人番号カードのコピー

等いずれか1部を申請書に貼付け

+

【在職が確認できる書類】

- ・ 在職証明書
- ・ 給与明細のコピー

いずれか1部を提出

※ご不明な場合は、大分県職業能力開発協会へお問合せ下さい。

4 受 検 資 格

技能検定には、各級ごとにそれぞれ受検資格区分があり、この資格は職業訓練歴や学歴によりいろいろ定められています。いずれも原則として検定職種に関する実務の経験が必要です。必要な実務の経験年数は下表のとおりです。

(単位 年)

区 分	3 級		2 級		1 級		単一等級	特 級
	受検に必要な実務経験年数	直接受検に必要な実務経験年数	3級の技能検定に合格した後の実務経験年数	直接受検に必要な実務経験年数	3級の技能検定に合格した後の実務経験年数	2級の技能検定に合格した後の実務経験年数	受検に必要な実務経験年数	1級の技能検定に合格した後の実務経験年数
実 務 経 験 の み	0 1)	2	0	7	4	2	3	
職業高校・専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業*	0	0	0	6	4	2	1	
大学・専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業(4年)*	0	0	0	4	4	2	0	
短大(2年)・高専・高校専攻科・専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業*	0	0	0	5	4	2	0	
普通課程の普通職業訓練修了*	2,800時間以上	0	0	4	4	2	0	
	2,800時間未満	0	0	5	4	2	1	
短期課程の普通職業訓練修了*	700時間以上	0 2)	0	6	4	2	1	
	3,200時間以上	0 3)	0	4	4	2	0	
専修学校(注7)又は各種学校卒業*(厚生労働大臣指定のものに限る)	1,600時間以上	0 3)	0	5	4	2	1	
	800時間以上	0 3)	0	6	4	2	1	
専門課程の高度職業訓練修了*	0	0	0	3	2	1	0	
応用課程の高度職業訓練修了*	0	0	0	1	1	1	0	
長期課程の指導員訓練修了*	0	0	0	1	1	1	0	
職業訓練指導員免許取得*	0	0	0	1	1	1	0	

- 1) : 検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとします。
2) : 総訓練時間が700時間未満のものを含みます。
3) : 当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かに関わらず、受検資格を付与します。

【ご注意ください】

- ① 「実務経験年数」とは、申請書受付〆切日(10月15日)現在の、受検しようとする検定職種に係わる実務経験年数をいいます。
② 「1・2級の直接受検」とは、受検しようとする検定職種について上表の実務経験年数があれば、2・3級に合格することなく直接1・2級を受検することができることをいいます。
③ 既に2・3級に合格している人で、1・2級を受検しようとする場合、1・2級に直接受検の実務経験年数があれば、2・3級合格後の経験年数を待たなくても1・2級を受検資格があります。
④ 「1・2級及び3級合格後」とは、合格年月日(合格証書の日付)が起算日となります。
⑤ 特級を受検しようとする場合及び1・2級を受検で2・3級合格後の実務経験年数で受検しようとする場合は、合格証書(コピー可)を添付してください。
⑥ *印は検定職種に関する学科(下記「技能検定の受検資格に係る検定職種に関する学科」を参照してください)、訓練又は免許に関するもので、それぞれ卒業・修了後及び免許取得後の実務経験年数です。(詳しくは、当協会へお問い合わせください)
⑦ 大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。
⑧ 3級の受検資格として、上表に掲げるほか以下の方も含まれます。
i) 検定職種に関する学科に在籍する方
ii) 検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている方
iii) 工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判断された方
※ iii)については当該講習の責任者から交付された「3級の技能検定の受検資格付与に係る確認書」を受検申請の際に提出する必要があります。
⑨ 外国の学校において大学・短大及び高校相当の学校を卒業した方は、日本の場合に準じます。

5 技能検定の受検資格に係る検定職種に関する学科

職 種 名	検定職種に関する学科	職 種 名	検定職種に関する学科
鍛 造	金属工学科、機械科	建 築 大 工	建築科、大工科
機 械 加 工	機械科	か わ ら ぶ き	建築科
金 属 ば ね 製 造	機械科、金属工学科、電子科、電気科	配 管	機械科、造船科、建築科
ロ ー プ 加 工	金属科	型 枠 施 工	建築科、土木科
機 械 検 査	機械科	鉄 筋 施 工	建築科、土木科
電 子 機 器 組 立 て	電子科、電気科	コンクリート圧送施工	建築科、土木科
シ ー ケ ン ス 制 御	電子科、電気科	防 水 施 工	建築科
半 導 体 製 品 製 造	機械科、電子科、電気科	樹 脂 接 着 剤 注 入 施 工	建築科
空 気 圧 装 置 組 立 て	機械科	カーテンウォール施工	建築科
農 業 機 械 整 備	機械科	ガ ラ ス 施 工	建築科
冷凍空気調和機器施工	設備科	機 械 ・ プ ラ ン ト 製 図	機械科、金属工学科、溶接工学科、化学工学科、工業化学科
婦 人 子 供 服 製 造	被服科、服装科、洋裁科		
和 裁	被服科、服飾科、和裁科	塗 装	建築科、工芸科、塗装科
プ ラ ス チ ッ ク 成 形	機械科、電気科、工業化学科	広 告 美 術 仕 上 げ	工芸科、デザイン科
石 材 施 工	建築科、土木科	舞 台 機 構 調 整	電子科、電気科、音響芸術科
菓 子 製 造	菓子科、製菓科	バ ル コ ニ ー 施 工	建築科

※詳細は、当協会へお問い合わせ下さい。

6 試験の免除

(1) 技能検定関係（同一の検定職種に限る）

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
特 級	実技試験のみ合格	実技の全部					注①
	学科試験のみ合格	学科の全部					注①
1 級	技能検定合格			学科の全部			
	実技試験のみ合格			実技の全部			注②
	学科試験のみ合格			学科の全部			注②
2 級	技能検定合格			学科の全部			
	実技試験のみ合格			実技の全部			注②
	学科試験のみ合格			学科の全部			注②
3 級	技能検定合格				学科の全部		
	実技試験のみ合格				実技の全部		注②
	学科試験のみ合格				学科の全部		注②
単一等級	技能検定合格					学科の全部	
	実技試験のみ合格					実技の全部	注②
	学科試験のみ合格					学科の全部	注②

注① 実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年にあつては年度の終わりまで）有効

注② 選択科目のある検定職種の場合（複数の作業がある場合）には、同一の選択科目（作業）に限る

(2) 職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練か又は免許職種に限る）

対 象 者			技能検定試験の免除の範囲					備考
			特級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得				学科の全部			学科の全部	
応用課程の高度職業訓練 における技能照査合格	技能照査合格後実務 経験年数	5 年		学科の全部			学科の全部	
		2 年		学科の全部			学科の全部	
				学科の全部			学科の全部	
専門課程の高度職業訓練 における技能照査合格	技能照査合格後実務 経験年数	4 年		学科の全部			学科の全部	
		1 年		学科の全部			学科の全部	
				学科の全部				
普通課程の普通職業訓練 における技能照査合格	技能照査合格後 2 年（2800h 以上なら 1 年）の実務経験			学科の全部			学科の全部	
				学科の全部				
短期課程の普通職業訓練 について修了時試験合格 かつ修了	1 級技能士コース			学科の全部				
	2 級技能士コース			学科の全部				
	単一等級技能士コース						学科の全部	
技能五輪全国大会における技能証				実技の全部			実技の全部	
技能五輪地方大会における技能証				実技の全部				注③
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証			実技の全部				注③
	学科部門の技能証			学科の全部				注③

注③ 有効期限を過ぎた技能証であっても有効（H16厚労告376附則第2項及び3項）

(3) 他法令等関係

対 象 者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者			菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般				
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者			建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者			建築大工職種に係る学科試験の全部			枠組壁建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う 和裁の技能検定	1 級の技能検定		和裁職種に係る実技試験の全部				
	2 級の技能検定		和裁職種に係る実技試験の全部				

7 受検手続きについて

(1) 申請書の記載要領

申請書の記入にあたっては、申請書の裏面の記入上の注意事項をよく読んで、楷書で必ず本人が記入してください。
現住所は、番地・〇〇アパート・〇〇方と正確に書いてください。また、電話番号は、自宅と携帯電話の両方（持っている方）の番号を書いてください。なお、※印の所は記入しないでください。

(記入例)

技能検定受検申請書									
技能検定を受けたいので申請します。									
令和 7 年 10 月 15 日									
大分県知事 殿									
③ ① 該当するものを○で囲んで下さい。 甲 乙 丙 B C D									
実技及び学科共受検 学科試験のみ受検（実技免除なしの者） 実技試験のみ受検（学科免除なしの者） 学科試験のみ受検（実技免除の者） 実技試験のみ受検（学科免除の者） 実技及び学科の両方の免除申請									
検定職種 配管 選択科目 建築配管 作業 等級区分 特級 1級 2級 3級 受検番号 ※									
氏名 検定太郎 生年月日 昭和 5 年 4 月 2 日 年齢・性別 男									
現住所 大分市大字下宗方字古川1035-1 電話番号 自宅 097-541-3651 携帯 090-0000-0000									
学歴 学校名 学科又は課程 所在地 在学期間 卒業・中退の別									
訓練歴 訓練施設名 訓練科 所在地 訓練を受けた期間 修了・中退等の別									
検歴 事業所名 地位職名 所在地 在職期間 職務内容									
資格 1 特級受検（1級技能検定合格者） 2 1級受検（2・3級技能検定合格者） 3 2級受検（3級技能検定合格者） 該当する番号を○で囲んで下さい。 2 配管 資格年月日 H27.3.23 判受検資格 ※									
試験の免除 学科免除 実技免除 資格等の名称（該当する番号を○で囲む） 合格番号・年月日 免除資格判定 ※									

※印の欄には記入しないで下さい。裏面の記入上の注意書きを参照のこと。

必ず記入して下さい

1 公共職業能力開発施設や各種団体の開催する講習会の案内送付を希望しますか（職種によっては、開催されない場合があります）	希望する ・ 希望しない
2 技能検定に合格した場合、氏名が公表されることに同意しますか	同意する ・ 同意しない
3 所属する団体（企業、学校等）又はその関連団体等から合否について問い合わせがあった場合、当該団体に対し、合否を公表することに同意しますか	同意する ・ 同意しない
4 合格した場合の合格証書の受領について、所属する団体（企業、学校等）又はその関連団体等から一括受領の申し込みがあった場合、当該団体に対し合格証書を交付することに同意しますか	同意する ・ 同意しない

※「同意する」に○をした場合、一括受領の申し出があれば当該団体に合格証書を交付する案内を行います。
※「同意する」に○をしなくても、当該団体から一括受領の申し出がなければ、ご本人へ合格証書の案内を行いますので、各自で受領してください。

本人自署 検定太郎

各項目について○印がない場合、「－・－しない」と取り扱います。また、受検申請書の署名がない場合は、全ての項目について「－・－しない」として取り扱います。

本人確認書類貼付 (必ず糊で貼り付けてください)

本人確認書類として以下のいずれかの書類の写しを貼付して下さい。

- ・運転免許証
- ・個人番号カード（個人番号が記載されている箇所は黒塗りしてください。）
- ・健康保険被保険者証
- ・生徒手帳、学生証（氏名及び生年月日が確認できるものに限りです。）
- ・特別永住者証明書、在留カード
- ・外国政府が発行した旅券（写真欄及び日本国査証欄）
- ・その他の日本の官公庁が発行した身分証明書（氏名及び生年月日が確認できるものに限りです。）

必ず記入して下さい (右 票)

検定職種	配管	級別	1
選択科目 (作業名)	建築配管	作業	
受検番号	※		
氏名	検定太郎		
生年月日	昭和 5 年 4 月 2 日 (32歳)		
住所	大分市大字下宗方古川1035-1		
電話	様方 (自宅 097-541-3651) (携帯 090-0000-0000)		
勤務先の名称	大分設備		
所在地	大分市大手町1-1 (電話 097-510-1101)		
判受検資格	※	免除資格判定	※
	※		※
	※		※

写真貼付	年	月	日
申請前6か月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。			

手数料収納

実技試験	学科試験	備考
※		
領収証番号	No	

【記入上の注意事項】

- ①受検しようとする区分に該当するものを○で囲んでください。(必須)
- ②受検しようとする職種名及び選択科目(作業名)を記入してください。(必須)
- ③受検しようとする等級区分に該当するものを○で囲んでください。(必須)
- ④氏名は、略字や俗字を用いなくて正確に記入し、生年月日・年齢及び性別を記入してください。(必須)
- ⑤現住所は、郵便物が確実に届くように、番地・アパート名・棟番号及び部屋番号を、また住み込みの場合は○○様方等ははっきり記入してください。(必須)
- ⑥電話番号は、自宅と携帯電話の両方(持っている方)の番号を記入してください。(必須)
- ⑦最終学歴は、最後に卒業・中退あるいは卒業予定の学校名・学科名等を記入してください。(必須)
- ⑧訓練歴は、職業訓練施設を修了あるいは修了予定の方のみ記入してください。
- ⑨職歴は、現在の勤務先から記入し、受検しようとする職種に関係のない職歴は記入する必要はありません。また、職歴欄が不足する場合は、適当な補助紙をつけてください。
(この欄は、受検資格審査の為の重要な資料となります。)(必須)
- ⑩この欄は、特級を受検しようとする場合及び1・2級の受検で2・3級合格後の実務経験年数で受検しようとする場合は記入が必要です。(合格証書(コピー可)を添付してください。)
- ⑪試験の免除の欄には、受検案内の「6 試験の免除」に該当するものがある場合、その名称及び合格又は免許を取得した年月日を記入してください。(それを証明する書類(コピー可)を添付してください。)
- ⑫講習案内の希望の有無・合格者氏名の公表の同意の有無・可否の公表の同意の有無・合格証書一括交付の同意の有無は必ず記入してください。(必須)

【注意】

1. 公共職業能力開発施設や各種団体の主催する講習会の案内送付を希望する場合は「希望する」を○で囲んで下さい(職種によっては、開催されない場合があります)。
 2. 技能検定に合格した場合(一部合格を除く)、氏名が公表されること(氏名のみ)に同意する場合は「同意する」を○で囲んで下さい。
上記について、○で囲んでいない場合や受検申請者の署名がない場合は、「希望しない」・「同意しない」とみなしますので必ずご記入下さい。
 3. 所属企業や学校又は関連団体からの可否の問い合わせに回答して良い場合は「同意する」を○で囲んで下さい。
 4. 合格して合格証書を受領する際に、所属する企業や学校又は関連団体からまとめて受領する旨の希望が予めあった場合、受領を所属する企業や学校又は関連団体に任せて良い場合は「同意する」を○で囲んで下さい。(「同意する」を○で囲んでいても所属する企業や学校又は関連団体からまとめて受領する希望がなければ各自で受領してもらいます。)
- ⑬右票(写真票)には、受検しようとする職種名・選択科目(作業名)・等級・氏名・生年月日・住所・勤務先(在校生は学校名・訓練生は訓練施設名)・勤務先の住所を記入してください。(必須)
- ⑭写真は、申請前6ヶ月以内に撮影した正面脱帽半身像のものを貼ってください。ただし、実技・学科両方免除の申請をしようとする場合は不要です。
- ⑮本人確認書類貼付の欄には以下のいずれかの書類の写しを貼付してください。(必須)
- ・運転免許証
 - ・個人番号カード(個人番号が記載されている箇所は黒塗りしてください。)
 - ・健康保険被保険者証
 - ・生徒手帳、学生証(氏名及び生年月日が確認できるものに限ります。)
 - ・特別永住者証明書、在留カード
 - ・外国政府が発行した旅券(写真欄及び日本国査証欄)
 - ・その他の日本の官公庁が発行した身分証明書(氏名及び生年月日が確認できるものに限ります。)

*記載事項に不正があったときは、合格を取り消す場合があります。

(2) 受検申請の仕方

ア 受検申請書と受検手数料を納付したことが判る証明書類(ご利用明細票の写し、又はインターネットバンキングの場合は、振込が確認できる画面のコピー等)を同封して送付(締切日当日の消印有効)してください。

イ 受検手数料は、以下の口座に納入してください。(振込手数料は振込人負担)

銀行名	大分銀行(金融機関コード:0183)
店名	わさだ支店(支店コード:058)
口座種別	普通
口座番号	5072227
口座名義	大分県職業能力開発協会 会長 利光正臣

※窓口での申請はご遠慮ください。

ウ 実技試験又は学科試験の免除を受けようとする方は、試験免除欄に該当事項を記入し、その資格を証明する書類(コピー可)を必ず添付してください。なお、免除される試験の受検手数料は不要です。

エ 実技・学科試験とも免除の申請をする方は、前・後期別及び公示職種にかかわらず申請書を受理します。その資格を証明する書類の写しを必ず添付してください。なお、受検手数料及び写真は不要です。

オ その他ご不明な点は、お問い合わせください。

(3) 注意事項

ア 受検の手続後、住所を変更した場合は必ず当協会に連絡してください。

イ 受検申請書の受理以後は、申請を取り下げた場合又は試験を受けなかった場合でも手数料は返還しません。

ウ 冷凍空気調和機器施工作業(3級を除く)又は、プラント配管作業で、圧力配管用炭素鋼鋼管を選択する場合の実技試験には、ガス溶接作業主任者免許又はガス溶接技能講習修了証を必要とするので、コピーを申請時に提出してください。なお、実技試験当日にも携行してください。

エ プラント配管作業で、圧力配管用炭素鋼鋼管を選択する場合の実技試験には、労働安全衛生法第59条第3項に基づく安全又は衛生のための特別の教育を終了した証明書等の写しか、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることを下記様式により申告してもらうことが必要となるので、申請時に提出してください。

申告書 様式	
特別教育の受講等に関する自己申告書 私は、●●職種(△△作業)の技能検定実技試験を安全に実施するために、□□□※の作業に関し労働安全衛生法第59条第3項の規定に基づく特別の教育を受けていること又は同等の知識及び技能を有していることを申告します。 令和 年 月 日 氏名 _____	※□□□に入る文言 (1) 職種(作業)ごとの特別教育に該当する具体的な作業内容 (2) 記載例 ・「アーク溶接等」 ・「研削といし(高速といし)の取替え等」 →当該試験問題上の具体的な名称を引用 →労働安全衛生規則第36条の文言を引用 ・「動力プレス機械の金型の取付け等」 ... etc (3) 用紙はA4サイズ

オ 実技試験は、受検申請者数・試験設備等の都合によって中止又は制限及び他県に依頼することがあります。

カ 学科試験及び実技試験の会場は、大分市のほか受検者の分布状況によって、他地域で実施する場合もあります。

キ 天災・地変その他止むを得ない事情が発生した場合には、実施期日及び実施場所を変更することがあります。

ク 受検票は鍛造、機械検査、冷凍空気調和機器施工、配管、防水施工職種の受検申請者には12月4日までに、その他の職種の受検申請者には12月19日までに自宅宛郵送します。期日を過ぎても受検票が届かない場合は、必ず当協会に連絡してください。

(4) 学科試験について

学科試験の試験時間・形式及び問題数は下記の予定です。

等級区分	試験時間	試験の形式	問題数
特 級	2 時間	五肢択一法	50 題
1 級	1 時間40分	真偽法及び四肢択一法	50 題
2 級	1 時間40分	真偽法及び四肢択一法	50 題
単 一 等 級	1 時間40分	真偽法及び四肢択一法	50 題
3 級	1 時間	真 偽 法	30 題

(5) 合否ライン

100点を満点として、原則として実技試験は60点以上、学科試験は65点以上です。

(6) 得点の開示について

個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）第69条第2項第1号の規定に基づき、口頭により情報提供を求めることができます。希望される方は、自動車免許証等本人を確認できるものと受検票又は、結果通知を持参してください（受検者本人に限る。代理人は不可）。なお、電話による開示には応じられません。

開示実施場所：大分県 商工観光労働部 産業人材政策課
大分市大手町3丁目1番1号（大分県庁舎7階）
TEL 097-506-3330（ダイヤルイン）

開示期間：合格発表の日から1ヶ月間
（土・日曜日及び祝日を除く9：00～17：00）

(7) そ の 他

表 彰 合格者のうち、成績優秀者は大分県職業能力開発協会長から表彰されます。

8 技能五輪全国大会大分県大会

この大会は各国から青年技能者が参加してその技能を競うとともに、国際親善の実をあげている技能五輪国際大会の予選として開催するものです。この大会で優秀な成績をあげると推薦されて全国大会に出場し、ここで優勝した者は日本代表として、技能五輪国際大会に出場できます。（国際大会は隔年実施）

(1) 実施職種及び手数料

建 築 大 工	18,200円	冷凍空気調和機器施工	18,200円
機械・プラント製図	18,200円	電 工	18,200円
配 管	18,200円	西 洋 料 理	18,200円

(2) 参加資格

平成15年1月1日以降に生まれた者で学歴・経験等の制限はありません。

(3) 参加申込み

ア 技能検定受検申請書を用いて、欄外左上隅に「五輪」と朱書きしてください。

イ 受付期間・提出先等の手続は、技能検定の場合と同じです。

(4) 特 典

技能検定職種に相当する競技職種に参加し、一定の水準の成績をおさめた者には技能証を交付します。技能証を受けた者が2級技能検定を受検する際には実技試験が免除されます。

9 学科試験に関する問題集の購入について

問題集については、下記のWebサイトから購入できます。

詳細については直接お問い合わせ下さい。（大分県職業能力開発協会では取扱いしておりません）

①一般社団法人雇用問題研究会

電話 (03) 5651-7071 FAX (03) 5651-7077

URL <http://www.koyoerc.or.jp/>

②一般社団法人職業訓練教材研究会

電話 (03) 3203-6235 FAX (03) 3204-4724

URL <http://www.kyouzaiken.or.jp/>

令和7年度(後期)技能検定 実技試験問題の概要

内容等につきましては、今後、一部変更される場合もあります。

なお、試験時間について、「試験時間 ○時間○分」と記載されている場合は、試験開始から終了までの作業可能な時間を表しています。一方、「標準時間 ○時間○分 打ち切り時間 ○時間○分」と記載されている場合は、打ち切り時間まで作業可能ですが、標準時間を超過した時間数に応じて減点されます。

また、**免許又は技能講習**のマークがあるものは、試験当日、労働安全衛生法第61条第1項又は道路交通法第84条に基づく資格証等(例:ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証、自動車運転免許証)を携帯していなければ、原則として試験を受検することができない他、**特別教育**のマークがあるものは、試験当日、労働安全衛生法第59条第3項に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しを提示するか又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることを別途指定する様式により申告していただきます。

[特級]

以下の13職種について、次に掲げる計画立案等作業試験を行う。

計画立案等作業試験は、工程管理、作業管理、品質管理、原価管理、安全管理、作業指導及び設備管理について行う。

試験時間 3時間

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 機械加工 | 8. 自動販売機調整 |
| 2. 非接触除去加工 | 9. 光学機器製造 |
| 3. 仕上げ | 10. 空気圧装置組立て |
| 4. 機械検査 | 11. 建設機械整備 |
| 5. 電子機器組立て | 12. 婦人子供服製造 |
| 6. 電気機器組立て | 13. プラスチック成形 |
| 7. 半導体製品製造 | |

[1・2 級]

1 鍛造(プレス型鍛造作業)

1 級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

- (1) 製作等作業試験は、金型をプレス型鍛造機に取り付け、調整のための試し打ちを行った後、仕上げ工程を含む3工程以上の加工(変形)工程を有し、かつ、ばり抜き工程を有する熱間鍛造を行う。また、試験時間外に鋼材の目視温度測定を行う。

標準時間 1時間45分～2時間15分

打ち切り時間 2時間5分～2時間35分

- (2) 計画立案等作業試験は、製品の検査、材料の加工、材料の加熱、製品の欠陥判別等について行う。

試験時間 1時間

2 級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

- (1) 製作等作業試験は、金型をプレス型鍛造機に取り付け、調整のための試し打ちを行った後、仕上げ工程を含む2工程以上の加工(変形)工程を有し、かつ、ばり抜き工程を有する熱間鍛造を行う。また、試験時間外に鋼材の目視温度測定を行う。

標準時間 1時間45分～2時間15分

打ち切り時間 2時間5分～2時間35分

- (2) 計画立案等作業試験は、製品の検査、材料の加工、材料の加熱、製品の欠陥判別等について行う。

試験時間 1時間

2 金属ばね製造(線ばね製造作業)

1 級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

- (1) 製作等作業試験は、手作業治具によるねじりコイルばねの加工を行う。

試験時間 50分

- (2) 判断等試験は、変形カムの選定及びコイリングマシンの調整、ばねの不具合及び発生原因の判定、カバレッジの判定、圧縮コイルばねの平均値・標準偏差・工程能力指数の算出等を行う。

試験時間 60分

2 級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

- (1) 製作等作業試験は、手作業治具によるねじりコイルばねの加工を行う。

試験時間 50分

- (2) 判断等試験は、変形カムの選定及びコイリングマシンの調整、ばねの不具合及び発生原因の判定、図面に基づくばね模型の作成を行う。

試験時間 45分

3 金属ばね製造(薄板ばね製造作業)

1 級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

- (1) 製作等作業試験は、ハンドプレスによる薄板ばねの加工を行う。

試験時間 50分

- (2) 判断等試験は、フォーミングマシンのカムの選定と取付け及び調整、ばねの不具合の判定、熱処理状態の判定、薄板ばねの平均値・標準偏差・工程能力指数の算出等を行う。

試験時間 60分

2 級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

- (1) 製作等作業試験は、ハンドプレスによる薄板ばねの加工を行う。

試験時間 50分

- (2) 判断等試験は、フォーミングマシンのカムの選定と取付け及び調整、ばねの不具合の判定、図面に基づくばね模型の作成を行う。

試験時間 50分

4 ロープ加工(ロープ加工作業)

1 級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

ワイヤもっこの現寸図を作成して、ワイヤもっこを製作する。

標準時間 3時間30分

打ち切り時間 4時間

2 級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

ワイヤロープを使用して、玉掛索及びショートスプライスによるエンドレス索を製作する。

試験時間 2時間20分

打ち切り時間 2時間35分

5 機械検査(機械検査作業)

1 級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

- (1) 製作等作業試験

①外側マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定(26箇所)を行う。

試験時間 13分

②歯厚マイクロメータを用いた歯車のまたぎ歯厚測定を行う。

試験時間 5分

③三針法によるねじプラグゲージの有効径測定を行う。

試験時間 3分

④外側マイクロメータの性能判定(ブロックゲージによる指示誤差(器差)及び平行度測定)を行う。

試験時間 8分

- (2) 計画立案等作業試験は、高度な精密測定の際の段取り方法、測定

方法及び計算式について記述式等で行う問題と品質管理の問題により行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験

①外側マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定(21箇所)を行う。

試験時間 11分

②歯厚マイクロメータを用いた歯車のまたぎ歯厚測定を行う。

試験時間 5分

③三針法によるねじプラグゲージの有効径測定を行う。

試験時間 3分

④外側マイクロメータの指示誤差(器差)測定(ブロックゲージ使用)を行う。

試験時間 6分

(2) 計画立案等作業試験は、精密測定の際の段取り方法、測定方法及び計算式について記述式等で行う問題と品質管理の問題により行う。

試験時間 1時間45分

6 シーケンス制御(シーケンス制御作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、指示された仕様に基いて配線作業を行い、回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ(PLC)にプログラムを入力し作動させる。

標準時間 2時間10分

打切り時間 2時間30分

(2) 計画立案等作業試験は、プログラマブルコントローラ(PLC)のプログラミングとシステム設計に関することについて行う。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、指示された仕様に基いて配線作業を行い、回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ(PLC)にプログラムを入力し作動させる。

標準時間 2時間

打切り時間 2時間20分

(2) 計画立案等作業試験は、プログラマブルコントローラ(PLC)のプログラミングとシステム設計に関することについて行う。

試験時間 1時間

7 半導体製品製造(集積回路チップ製造作業)

1級 次に掲げる判断等試験を行う

エッチング、フォトリソグラフィ、CVD、スパッタリング、酸化拡散、熱処理及び測定装置、イオン注入、薬品・ガス(洗浄)、防塵管理・ユーティリティ管理、CMP等に関する判定等について行う。

試験時間 1時間30分

2級 次に掲げる判断等試験を行う。

エッチング、フォトリソグラフィ、CVD、スパッタリング、酸化拡散、熱処理及び測定装置、イオン注入、薬品・ガス(洗浄)、防塵管理・ユーティリティ管理、CMP等に関する判定等について行う。

試験時間 1時間30分

8 半導体製品製造(集積回路組立て作業)

1級 次に掲げる判断等試験を行う。

バックグラインディング工程及びダイシング工程、ダイボンディング工程、ワイヤボンディング工程、封止工程、リード加工、外装、端子形成、マーキング、パッケージ、IC(集積回路)組立工程、安全衛

生等について行う。

試験時間 1時間30分

2級 次に掲げる判断等試験を行う。

ダイシング工程、ダイボンディング工程、ワイヤボンディング工程、封止工程、リード加工、外装、端子形成、マーキング、パッケージ、IC(集積回路)組立工程、安全衛生等について行う。

試験時間 1時間30分

9 空気圧装置組立て(空気圧装置組立て作業)

1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、空気圧回路図の判定、検出器(センサ)の判定、空気圧アクチュエータの判定等について行う。

試験時間 45分

(2) 計画立案等作業試験は、空気圧回路図の読図、装置の調整及び保守点検方法、空気圧装置に関する計算等について行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、検出器(センサ)の判定、電磁弁の判定、空気圧機器の判定等について行う。

試験時間 45分

(2) 計画立案等作業試験は、簡単な空気圧回路図の読図、装置の調整及び保守点検方法、空気圧装置に関する計算等について行う。

試験時間 2時間

10 農業機械整備(農業機械整備作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、電気回路の不良箇所の判定、トラクタの不良箇所の整備、電気回路の配線、傾斜検出センサによる出力電圧の測定、トラクタのバッテリー電圧・充電電圧の測定及びトラクタの点検について行う。

試験時間 50分

(2) 計画立案等作業試験は、トラクタ、コンバイン、乾燥機等に関し、予防・保守整備、工数見積り及び溶接等の基礎技能について行う。また、乾燥機及びコンバインに関し、故障箇所の発見、故障箇所の整備、点検・調整及び機能の確認について行う。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、電気回路の不良箇所の判定、電磁バルブの整備、電気回路の配線、インジェクションノズルの噴射圧力の調整、可変抵抗器の回転角度による抵抗測定、導線の導通テスト及び抵抗測定、トラクタの点検について行う。

試験時間 1時間5分

(2) 計画立案等作業試験は、トラクタ、コンバイン、乾燥機等に関し、予防・保守整備及び溶接等の基礎技能について行う。また、乾燥機及びコンバインに関し、故障箇所の発見、故障箇所の整備、点検・調整及び機能の確認について行う。

試験時間 1時間

11 冷凍空気調和機器施工(冷凍空気調和機器施工作業)

免許又は技能講習

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工、ろう付け等により立体的な冷凍空調設備の配管作業及び気密試験を行う。

標準時間 1時間30分

打切り時間 2時間

- (2) 計画立案等作業試験は、冷凍空調和機器の機能、構造及び故障の発見等について行う。

試験時間 1時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

- (1) 製作等作業試験は、銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工、ろう付け等により平面的な冷凍空調設備の配管作業及び気密試験を行う。

標準時間 1時間30分

打ち切り時間 2時間

- (2) 計画立案等作業試験は、冷凍空調和機器の機能、構造及び故障の発見等について行う。

試験時間 1時間30分

- (注) 製作等作業試験については、1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。

12 婦人子供服製造(婦人子供既製服縫製作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

- (1) 製作等作業試験は、持参した裁断済みの試験用材料により、婦人用ジャケット2着を製作する。

試験時間 5時間

- (2) 計画立案等作業試験は、製品の縫製作業工程図について行う。ただし、デザイン画等は、試験当日に試験場で解答用紙とともに配付する。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

持参した裁断済みの試験用材料により、前あきワンピース2着を製作する。

試験時間 4時間

13 和裁(和服製作作業)

1級 次に示す作業1(女子用付下げあわせ長着の縫製)及び作業2(部分縫い)を行う。

作業1 ア 表地は、正絹のちりめん又はりんずの付下げ(訪問着も可)とし、上前身ごろと衽に模様合わせ(ぼかし模様のみは除く)のあるものとする。

イ 裏地は、正絹とする。

ウ 事前に縫い上げて持参するものは、次のとおりとする。

ただし、手縫いで行う。

右袖(しつけ含む)と表裏の素縫い(表裏のえり付けと共えり掛け(しつけ含む)を含む。)まで。

(胴裏大巾の場合、背縫いは自由とする。通し裏は、使用できない。)

エ 試験場で行うものは、次のとおりとする。

左袖と裾合わせからたたみ上げまで。

作業2 部分縫いは、表地(検印のあるもの)に色物のしんもす、裏地(検印のあるもの)に白のしんもすを用いて、都えりの上前を縫製する。

試験時間 6時間

2級 女子用あわせ長着の縫製を行う。

ア 表地は、正絹のちりめん、羽二重又はりんず(袖又はこれに類似したものを除く)とする。

イ 裏地は、正絹とする。

ウ 事前に縫い上げて持参するものは、次のとおりとする。ただし、手縫いで行う。

両袖(しつけ含む)と表裏の素縫い(表裏のえり付けと共えり掛け(しつけ含む)を含む。)まで。

(胴裏大巾の場合、背縫いは自由とする。通し裏は、使用できない。)

エ 試験場で行うものは、次のとおりとする。

左袖と裾合わせからたたみ上げまで。

試験時間 4時間30分

14 プラスチック成形(射出成形作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

指定された2種類の熱可塑性樹脂を用いて、射出成形により箱状の成形品を正しい作業手順にて製作し、「成形収縮率計算票」及び「材料歩留り率計算票」を作成する。

標準時間 3時間10分

打ち切り時間 3時間40分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

指定された2種類の熱可塑性樹脂を用いて、射出成形により箱状の成形品を正しい作業手順にて製作し、成形品の寸法測定を行う。

標準時間 2時間30分

打ち切り時間 3時間

15 石材施工(石材加工作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

中硬石又は硬石を使用して、浮彫り紋様のある石製品を製作する。ただし、みがき加工は行わない。

中硬石の場合 標準時間 3時間40分

打ち切り時間 4時間

硬石の場合 標準時間 6時間

打ち切り時間 6時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

中硬石又は硬石を使用して、沈み彫り紋様のある石製品を製作する。

ただし、みがき加工は行わない。

中硬石の場合 標準時間 2時間40分

打ち切り時間 3時間

硬石の場合 標準時間 4時間10分

打ち切り時間 4時間40分

16 菓子製造(和菓子製造作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 織部模様の薯蕷饅頭5個を製造する。

作業2 練り切り製品(はさみ菊)1個を仕上げる。

作業3 羊かんの紋様埋め込み加工・餡すり込み加工及び扇形羊かんの包丁加工仕上げをする。

標準時間 3時間

打ち切り時間 3時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 小麦饅頭5個を製造する。

作業2 練り切り製品(斜めへら返し切り菊)4個を仕上げる。

作業3 どら焼きの皮10枚を製造する。

標準時間 1時間30分

打ち切り時間 1時間45分

17 建築大工(大工工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

隅木小屋組の平面図、隅木小屋組のひよどり栓さし隅木及び配付たる木の現寸展開図を作成し、木ごしらえ及び墨付けをした後、加工組立てを行う。

標準時間 4時間50分

打ち切り時間 5時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

屋根筋かいを用いた小屋組の平面図、振たる木、屋根筋かいの現寸展開図及び基本図を作成し、木ごしらえ及び墨付けをした後、加工組立てを行う。

標準時間 3時間30分

打ち切り時間 3時間45分

18 かわらぶき(かわらぶき作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

屋根下地に、引掛け棧葺きにより瓦葺き作業を行う。
なお、軒先には、一文字軒瓦を使用する。

標準時間 4時間

打ち切り時間 4時間30分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

屋根下地に、引掛け棧葺きにより瓦葺き作業を行う。
なお、軒先には、万十軒瓦を使用する。

標準時間 4時間

打ち切り時間 4時間30分

19 配管(建築配管作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、給水配管図に従い、エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管、水道用硬質ポリ塩化ビニル管及び銅管の組立てを行う。

標準時間 3時間30分

打ち切り時間 3時間50分

(2) 計画立案等作業試験は、配管図から材料を拾い出して、材料表を作成する。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、給水配管図に従い、エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管、水道用硬質ポリ塩化ビニル管及び銅管の組立てを行う。

標準時間 2時間30分

打ち切り時間 2時間50分

(2) 計画立案等作業試験は、配管図から材料を拾い出して、材料表を作成する。

試験時間 2時間

20 配管(プラント配管作業)

免許又は技能講習 特別教育

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、配管用炭素鋼鋼管(3B)をエルボ、フランジ等の管継手で組み立て、アーク溶接の仮付け又は接着によりプラント配管系統の一部を製作する作業を行う。

標準時間 4時間

打ち切り時間 4時間30分

(2) 計画立案等作業試験は、アイソメ図の作成及び作業手順、アイソメ図等による工数等の見積りについて行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、配管用炭素鋼鋼管(3B・2B)をエルボ、フランジ等の管継手で組み立て、アーク溶接の仮付け又は接着によりプラント配管系統の一部を製作する作業を行う。

標準時間 3時間30分

打ち切り時間 4時間

(2) 計画立案等作業試験は、配管図による材料取り及び現図型取りについて行う。

試験時間 2時間

(注) ① 1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。

② 1、2級とも、アーク溶接等の作業に関し労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しの提示、又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることの申告を要する。

21 型枠施工(型枠工事作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 製作等作業試験は、型起こし台(合板パネル)上に、基礎型枠の下ごしらえ及び組立てを行う。

標準時間 4時間40分

打ち切り時間 5時間

(2) 計画立案等作業試験は、躯体図及び仕様等に従い、型枠加工図(下ごしらえ図)に必要な寸法、パイプサポートの位置等を記入する。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

型起こし台(合板パネル)上に、基礎型枠の下ごしらえ及び組立てを行う。

標準時間 4時間

打ち切り時間 4時間20分

22 鉄筋施工(鉄筋組立て作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、基礎、柱及びはりの取合部の鉄筋の組立てを行う。

標準時間 1時間40分

打ち切り時間 2時間10分

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、基礎、柱及びはりの取合部の鉄筋の組立てを行う。

標準時間 1時間20分

打ち切り時間 1時間40分

23 コンクリート圧送施工(コンクリート圧送工事作業)

1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、写真、イラスト等を利用して、コンクリートポンプに関する設問、工事の計画と実施に関する設問、コンクリートの性質に関する設問等について行う。

試験時間 50分

(2) 計画立案等作業試験は、コンクリートポンプの性能と圧送計画、コンクリートの圧送条件・計画、コンクリートの品質、配管計画及び作業等について行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

(1) 判断等試験は、写真、イラスト等を利用して、コンクリートポンプに関する設問、工事の計画と実施に関する設問、コンクリートの性質に関する設問等について行う。

試験時間 50分

(2) 計画立案等作業試験は、コンクリートの性質、スクイズ式コンクリートポンプの構造、コンクリートポンプ車の点検・検査、コンク

リートの圧送条件・計画等について行う。

試験時間 2時間

24 防水施工(塩化ビニル系シート防水工事作業)

1 級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場、立上がり及び貫通配管回りの各部に接着工法及び機械的固定工法による塩化ビニル系シート防水工事作業を行う。

標準時間 1時間50分

打ち切り時間 2時間20分

2 級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場及び立上りの各部に接着工法及び機械的固定工法による塩化ビニル系シート防水工事作業を行う。

標準時間 1時間50分

打ち切り時間 2時間20分

25 防水施工(改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業)

1 級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場、立上がり及び貫通配管回りの各部に改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業を行う。

標準時間 2時間

打ち切り時間 2時間30分

2 級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

試験台の平場及び立上りの各部に改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業を行う。

標準時間 2時間

打ち切り時間 2時間30分

26 樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事作業)

1 級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- (1) 建築物外壁を想定した試験架台に、浮き部の^{せんこう}穿孔及びエポキシ樹脂の注入作業、ひび割れ部の自動式低圧注入作業、ひび割れ部のUカットシール材充填作業並びに欠損部の補修作業を行う。

標準時間 1時間40分

打ち切り時間 2時間

- (2) 建築物外壁を想定した試験架台のタイル浮き調査(打診検査)を行う。

標準時間 3分

打ち切り時間 5分

2 級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

建築物外壁を想定した試験架台に、浮き部の^{せんこう}穿孔及びエポキシ樹脂の注入作業、ひび割れ部の自動式低圧注入作業並びにひび割れ部のUカットシール材充填作業を行う。

標準時間 1時間10分

打ち切り時間 1時間30分

27 カーテンウォール施工(金属製カーテンウォール工事作業)

1 級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

- (1) 判断等試験は、写真、図面、実物材料等により、ファスナー取付けの判定、吊込み方法等の判定、カーテンウォール断面の判定、あと施工アンカーの判定、先付けアンカー納まりの判定、各部納まりの判定、取付け墨の判定等について行う。

試験時間 27分

- (2) 計画立案等作業試験は、図面によりカーテンウォールの施工手順、施工方法、人員計画等について行う。

試験時間 2時間

2 級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

- (1) 判断等試験は、写真、図面、実物材料等により、ファスナー取付けの判定、カーテンウォール断面の判定、あと施工アンカーの判定、先付けアンカー納まりの判定、各部納まりの判定、吊込み方法等の判定等について行う。

試験時間 18分

- (2) 計画立案等作業試験は、図面によりカーテンウォールの施工手順、施工方法、人員計画等について行う。

試験時間 2時間

28 ガラス施工(ガラス工事作業)

1 級 次に掲げる製作等作業試験及び計画立案等作業試験を行う。

- (1) 製作等作業試験は、与えられた試験台、図面等に基づいて、アルミサッシの組立て・取付け作業、板ガラスの切断・加工作業、板ガラスの方立工法・弾性シーリング工法・グレイジングガスケット工法による板ガラスの取付け作業、建築窓ガラス用フィルムの貼付け作業、鏡を想定したガラスの原寸図の製図・切断・加工・貼付け作業を行う。

標準時間 2時間50分

打ち切り時間 3時間10分

- (2) 計画立案等作業試験は、立面図や建具詳細図等に基づき、ガラスの適正な寸法とガラス工事に必要な費用の算出等について行う。

試験時間 1時間45分

2 級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられた試験台、図面等に基づいて、アルミサッシの組立て・取付け作業、板ガラスの切断・加工作業、板ガラスの方立工法・弾性シーリング工法・グレイジングガスケット工法による板ガラスの取付け作業、建築窓ガラス用フィルムの貼付け作業を行う。

標準時間 2時間20分

打ち切り時間 2時間40分

29 機械・プラント製図(機械製図CAD作業)

1 級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

実技試験問題(計算問題を含む)及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図をCADにより作成する。

試験時間 5時間

2 級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

実技試験問題及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図をCADにより作成する。

試験時間 4時間

30 塗装(鋼橋塗装作業)

1 級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- (1) 電動工具及び手工具による旧塗膜除去作業
(2) 塗料の調合作業
(3) 旧塗膜を除去した面の塗装作業
(4) 塗膜厚測定作業

試験時間 1時間

2 級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

- (1) 電動工具及び手工具による旧塗膜除去作業
(2) 塗料の調合作業
(3) 旧塗膜を除去した面の塗装作業

試験時間 50分

31 広告美術仕上げ(広告面粘着シート仕上げ作業)

1 級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられたアルミニウム複合板(1800mm×450mm×3mm)の光沢面に、仕様及び割付け図に基づき、課題(現代的なデザイン

のもの)を製作する。

試験時間 5時間

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

与えられたアルミニウム複合板(1800mm×450mm×3mm)の光沢面に、仕様及び割付け図に基づき、課題(現代的なデザインのもの)を製作する。

試験時間 4時間

32 舞台機構調整(音響機構調整作業)

1級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

- (1) 製作等作業試験は、課題の音源について、音響機器を用いてミキシングを行う。

試験時間 セッティング及びリハーサル:30分
ミキシング(本番):時間測定は行わない。

- (2) 判断等試験は、CDに記録された種々の音を聞いて、音質等の判別について行う。

試験時間 CD再生(20分程度)後、1分まで。

2級 次に掲げる製作等作業試験及び判断等試験を行う。

- (1) 製作等作業試験は、課題の音源について、音響機器を用いてミキシングを行う。

試験時間 セッティング及びリハーサル:18分
ミキシング(本番):時間測定は行わない。

- (2) 判断等試験は、CDに記録された種々の音を聞いて、音質等の判別について行う。

試験時間 CD再生(20分程度)後、1分まで。

[単一等級]

33 バルコニー施工(金属製バルコニー工事作業)

単一等級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。

- (1) 判断等試験は、図面、実物材料の写真等により、基礎材料の選定、取付け部材・部品の選定、バルコニーに関連する施工手順に対応する施工写真と作業内容の判定等について行う。

試験時間 36分

- (2) 計画立案等作業試験は、バルコニー部材の確認、取付け寸法の算定、基礎材料の積算等について行う。

試験時間 1時間20分

[3級]

34 機械加工(普通旋盤作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

普通旋盤(センチ間の最大距離が500～1500mm程度のもの)を使用し、φ60×115mm程度のS45Cの材料1個及びφ60×55mm(φ25の穴のあいたもの)程度のS45Cの材料1個に、内外径削り、テーパ削り等の切削加工を行い、はめ合わせのできる部品を2個製作する。

なお、使用するバイトの品種は、超硬、ハイス、その他のものでもよい。

標準時間 2時間

打切り時間 2時間30分

35 機械検査(機械検査作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

作業1 外側マイクロメータ、ノギス及びシリンダゲージを用いた部品の寸法測定(16箇所)を行う。

試験時間 16分

作業2 三針法によるねじブラッグゲージの有効径を測定する。

試験時間 8分

作業3 外側マイクロメータの指示誤差(器差)測定(ブロックゲージ使用)を行う。

試験時間 10分

36 電子機器組立て(電子機器組立て作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

シャーシ、専用プリント配線板、IC、トランジスタ等の部品を用い、光検出器の組立てを行う。

標準時間 1時間30分

打切り時間 2時間

37 シーケンス制御(シーケンス制御作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

指示された仕様に基づいて配線作業を行い、回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ(PLC)にプログラムを入力し作動させる。

標準時間 1時間35分

打切り時間 1時間55分

38 冷凍空気調和機器施工(冷凍空気調和機器施工作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工等により冷凍空調設備の配管作業を行う。

標準時間 1時間30分

打切り時間 2時間

39 和裁(和服製作作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

表地は自由、芯地は自由(胴裏の付くものは、裏地自由)とし、身ごろ・たてえり(下えり)付けをし、右そでを事前に縫い上げたもの(えり先布を付ける場合は、事前に付けておく)を持参し、試験場において、えり付け、まとめ等を行い、女子用そで無双あわせ長じゅばん又は胴抜き長じゅばんを仕立てる。

標準時間 3時間

打切り時間 3時間30分

40 プラスチック成形(射出成形作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

準備された金型を成形機に取り付け、型締め調整等成形関連作業操作と支給された成形品1個について判別作業及び寸法測定を行う。

標準時間 45分

打切り時間 1時間

41 建築大工(大工工事作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

仕様に従い、柱、桁、はり、棟木、隅木及び平たる木の加工組立てを行い、寄棟小屋組の一部を製作する。

標準時間 2時間45分

打切り時間 3時間

42 配管(建築配管作業)

3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

給水配管図に従い、エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の組立てを行う。

- (1) 作業1(配管用炭素鋼鋼管の切断・ねじ切り加工作業)

配管用炭素鋼鋼管の切断・ねじ切り加工作業を行う。

標準時間 15分

打切り時間 20分

- (2) 作業2(配管用炭素鋼鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の組立作業等)

エルボ、T(チーズ)等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の組立てを行う。

標準時間 1時間45分

打切り時間 2時間

43 鉄筋施工(鉄筋組立て作業)

- 3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、基礎、柱及びはりの取合部の鉄筋の組立てを行う。

標準時間 1時間30分

打切り時間 1時間50分

44 機械・プラント製図(機械製図C A D作業)

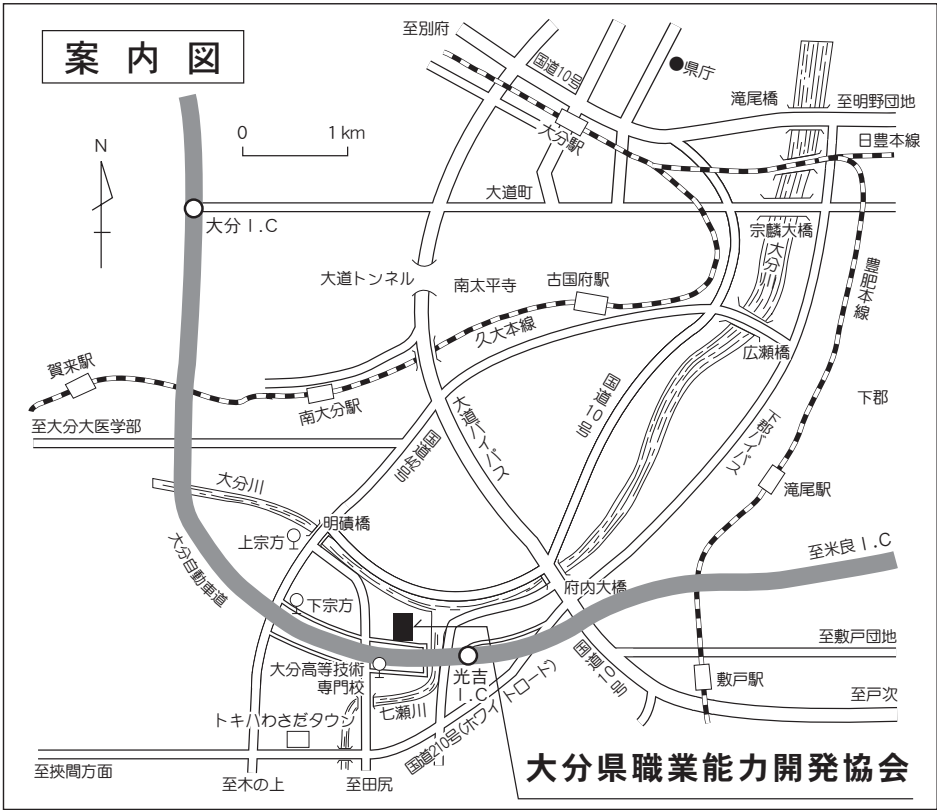
- 3級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

実技試験問題及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図をCADにより作成する。

試験時間 3時間

大分県職業能力開発協会案内図

〒870-1141 大分市大字下宗方字古川1035番地 1
電話 097-542-3651
交通 大分バス ふじが丘又は田尻グリーンハイツ線
大分高等技術専門学校下車 徒歩8分



◎(一社)大分県技能士会連合会及び各地域・職種技能士会所在地

技能士会名	会 長 名	〒	所 在 地	電 話 番 号
大 分	三 浦 敏 孝	870-0924	大分市牧3-5-10 大分県左官業組合連合会内	097-556-1221
別 府	今 橋 一 男	879-1504	速見郡日出町大字大神9535-25 (株イマハシ内)	0977-72-8366
中 津	岡 崎 誠 一	871-0015	中津市牛神406-4	0979-23-3035
日 田	平 川 幸 徳	877-1244	日田市小野三河149 財津幹雄様方	0973-24-9317
白 杵 市	相 澤 利 一	875-0041	白杵市大字白杵字洲崎72番地の126 白杵商工会議所内	0972-63-8811
竹 田	富 高 一 文	878-0023	竹田市大字君ヶ園1966-1 高英工業内	0974-62-2577
杵 築 ・ 速 見	有 田 頼 正	873-0012	杵築市大字中209番地 (株)高原建設内	0978-62-4545
国 東 市	木 村 利 夫	873-0511	国東市国東町鶴川381-3	080-8377-5191
玖 珠 郡	梶 原 忠 明	879-4632	玖珠郡九重町大字松木4409 長野工業内	0973-76-2645
佐 伯	兒 玉 輝 彦	876-0844	佐伯市向島1-10-1 佐伯商工会議所内	0972-22-1550
宇佐・豊後高田市	竄 田 久 生	872-0001	宇佐市大字長洲東浜3194-1 (有)竄田設備内	0978-38-0030
津 久 見	松 田 昌 三	879-2442	津久見市港町1番21号 津久見商工会議所内	0972-82-5111
造 園	丸 井 悟	870-0876	大分市大字庄の原2組4 大和庭園内	097-545-4128
大分市管工事	安 部 正 憲	870-0906	大分市大州浜1-3-5	097-558-6976
フ ラ ワ ー 装 飾	野 田 淳 一	874-0930	別府市光町2-10	0977-26-2998
石 材	佐 藤 啓 治	870-0138	大分市原川1-2-8 (有)東和石材内	097-551-9004
司 厨 士	高 橋 準 市	870-0021	大分市府内町2-4-22 田中ビル2F (株)ヌーヴェルキュージヌ	097-536-0700
印 章 彫 刻	安 部 嘉 彦	870-0021	大分市府内町2丁目6-20	097-532-0826
日 本 調 理	坂 昌 二	879-5114	由布市湯布院町川北896-65	0977-84-5704
建 築 塗 装	松 木 田 誠	870-1116	大分市高江中央2丁目21-4 (株)ベストカラーマツキダ内	097-551-2330
美容と着付け・華子会	平 野 邦 子	870-0031	大分市勢家町4丁目6番26号	097-532-5719
網 索	平 山 正 行	870-0108	大分市三佐6丁目1番17号 泉北産業内	097-503-6222
大 分 県 管 連	大 仲 晴 光	870-0906	大分市大州浜1-3-5	097-551-1637
農 業 機 械	泥 谷 義 真	875-0201	白杵市野津町野津市字中飯屋903 (株)中九州クボタ内	0974-32-7338
防 水	堀 智 樹	870-0140	大分市森町西1丁目1番23号 大分サンダイン内	097-574-5002
(一社)大分県技能士会連合会事務局		870-1141	大分市大字下宗方字古川1035-1 大分職業訓練センター内	097-542-6849